

福祉の ひろば

2026.3
78



たくさんの経験が成長につながる!

(PIIにじいろ保育園 医療的ケア児の保育)

- P2-3 **特集** 保育従事者の心の相談窓口 ～悩みを相談して保育のしごとを続けるために～
- P5 **ボランティア活動情報** 平川市「平川みんなの食堂」
- P6-7 **発信! 県社協** ●みんなの居場所 ●共生社会づくり交流会 ●福祉サービス苦情解決関係者等研修
- P9 **福祉の担い手に聞く!** 青森市 本泉保育園 工藤 晴美 さん
- ふくしワークLINE** ●福祉のお仕事を体験してみませんか? ●保育士の就職を応援する貸付制度
- P10 **みなさまの善意に感謝!** 令和7年10月～令和8年1月分 寄附・預託のご紹介
- P11 **スポットライト** にじいろ保育園 保育士 齊藤 栄理香 さん・看護師 佐藤 晴美 さん
- P12 **県社協から** あなたの寄附で“今日食べるものが無い家庭”を笑顔に!



保育従事者の心の相談窓口

悩みを相談して保育のしごとを続けるために

保育従事者の心の相談窓口ってなに？

令和6年5月11日に開催された県民対話集会「#あおばな」(参加者：保育・幼児教育関係4団体)において、保育従事者の悩みに対応するソーシャルワーカーの必要性についての意見があり、『保育従事者の心の相談窓口』が設置されることになりました。

本会では、令和7年度から県の委託により青森県保育士・保育所支援センターにおいて、心の相談窓口を設置するための準備を進め、9月16日から開始することになりました。

仕組みは下記のフローのとおりで、公認心理師・臨床心理士がメールやオンラインにより保育従事者からの相談に対応します。

県内の保育所等(保育所、認定こども園、地域保育事業、認可外保育施設)に就業している保育従事者が対象で、「話を聞いてほしい」「仕事がうまくいなくて落ち込む」など、日頃気になっている悩みを相談できる窓口ですので、ぜひ、ご利用ください。

青森県委託事業 保育従事者に対する相談窓口設置事業
相談無料 プライバシー厳守

保育従事者の心の相談窓口

悩んだら、相談しませんか?

話を聞いてほしい…
保育の仕事が向いていないのかな…
仕事がうまくいなくて落ち込む…
人間関係がうまくいかない…

専門の相談員(公認心理師・臨床心理士)が相談に対応します。

対象 青森県内の保育所等(保育所、認定こども園、地域型保育事業、認可外保育施設)に就業している保育従事者

相談方法 ①メール相談
専用E-mail soudan-hoikusha@aomorisccp.jp
受付24時間
対応8:30~17:00(月~金) ※祝日、年末年始は除きます。
②必要に応じてオンライン相談

保育士として「働きたい」「学びたい」あなたを応援します!

社会福祉法人青森県社会福祉協議会 青森県保育士・保育所支援センター
TEL 017-718-2225 FAX 017-777-0015 E-mail: hoiku@aosyakyo.or.jp

「保育従事者の心の相談窓口」フロー



メール24時間受付
(専用E-mail: soudan-hoikusha@aomorisccp.jp)
「保育の仕事が向いていないのかな…」
「人間関係がうまくいかない…」



専門の相談員(臨床心理師・公認心理士)が対応します。
対応▶ 8:30~17:00(月曜日~金曜日) 祝祭日・年末年始は除きます。
メール相談を基本的に行いますが、必要に応じてオンライン相談を提案します。
オンラインの場合は、日時を決めて相談を実施します。
①オンライン相談日時の決定: 相談員・相談者
②オンライン相談: 相談員がオンライン設定し、相談員と相談者が面談します。

悩みを相談しませんか

公認心理師・臨床心理士 相馬 香里 氏

みなさまはじめまして。弘前愛成会病院にて公認心理師として働いております、相馬と申します。現在、保育従事者の心の相談窓口を担当させていただいております。

日々、子どもや保護者と向き合い、業務にあたる中で、悩みや迷い、心身の負担を感じる事が誰にでも起こります。真面目に取り組むからこそ起こる当然の感情です。しかし、子どもや保護者の負担や変化にはすぐに気が付き、しっかりと寄り添う一方、ついついご自分のことを後回しにしてしまう一生懸命で優しい方が多いお仕事でもありますね。

本相談窓口では、お仕事に関する事はもちろん、日常の中でふと感じた不安や気持ちの整理についても、メールやオンラインで丁寧にお話をうかがいます。相談内容は秘密を厳守し、評価や指導を目的とするものではありません。呼吸を整えたり、重い荷物を一度置く場として、必要なときにご活用ください。

保育者のための 心の相談窓口事業への期待

青森県保育連合会会長 渡邊 建道 氏

本事業は宮下知事を囲んでの「あおばな」に参加した一保育者の「保育現場での悩みを相談できるしくみがあったら…」をきっかけに実現したものです。

保育者は乳幼児の育ちを支え、家族の就労等を支える重要な存在です。誰かを支える人にはその人を支える人が必要ですが、職場や家族等では対応できないことも少なくなく、心理の専門家による“支え”である本事業は大いに期待されます。

近年、労働環境や賃金処遇が相当に改善されている中、せっかく選んだ保育の道から早々に離れたり途中で退いたりすることはもったいないことです。悩みや迷いが生じたら、本事業で心の重荷を少しでも軽くし、また一歩踏み出すことができればとても嬉しく思います。

青森県保育士・保育所支援センターが行う就労継続に係る研修

わくわく研修（就労継続支援研修）

この研修は、戸惑いや迷いを感じ始めることが多い就業3～8年の保育士等を対象に、現場で活かせる知識や技術を取得し“気力”と“スキル”を高める一助とすることを目的に開催しています。今年度は、令和7年11月4日に開催し、保育の様々なシーンに役立つ運動あそび、中堅保育士の役割や目指す保育士像の振り返り、地域のつながりを活かした保育力の向上に係る話し合いの3本立てで行いました。参加者からは、「体を動かすことの大切さを知ることができた」「自分の地域の良さに改めて気づけて良かった」などの声が聞かれました。経験年数の近い方との情報交換の場にもなっていますので、次年度開催の際には、たくさんのご参加をお待ちしています。



腕や足を大きく伸ばす
運動あそびにチャレンジ!!

保育施設管理者向けマネジメント研修

令和7年9月19日に、保育施設管理者等を対象としたマネジメント研修を開催しました。今回は『組織の目標を立て、課題解決に取り組む』ために、基本理念と自らマネジメントしなければならない資源（職員の持ち味、職員の育成や育成方針、法人や施設の強みや弱み、地域の特性等）を確認し、改めて自組織を再構築していく考え方や地域になくてはならない施設づくりを、演習を交えながら学習しました。参加者から「知らなかった情報や知識、概念などが多く勉強になった」「自分の役割を再確認することができた」といった感想がありました。職員の育成を効果的に行って就労継続につなげ、地域に必要な施設を目指して行くために、本研修をご活用ください。



自法人や地域をさらに良くする
施策や活動を話し合う参加者

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料 (1名あたり) 団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
		年間保険料	350円	500円	

商品パンフレットは
こちらから



(ふくしの保険
ホームページ)

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

(引受発事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)



ボランティア活動情報



●理事長の信念から生まれた、地域への架け橋

2021年から始めた「平川みんなの食堂」の原点は、社会福祉法人睦会の今井理事長が抱き続けてきた、子ども食堂の必要性に対する強い使命感にあります。保育の現場で多くの子どもたちと向き合う中で、家庭環境の変化や孤立に直面する親子の姿を目の当たりにし、「園の枠組みを超えた支援の場が、今こそ地域に必要だ」と決意したことがすべての始まりでした。

●200人が集う、地域最大の「多世代交流拠点」

現在では、多いときで200人を超える方々が訪れる、文字通り地域のみんなが集まる場所へと成長。単なる食事提供の場ではなく、子どもから高齢者までが自然に関わることができる「多世代交流の拠点」と考えています。

- ・子育て世帯へ：共働きやひとり親家庭の「ほっと一息つける場」として。
- ・高齢者の方へ：一人暮らしの不安を解消し、安心して外に踏み出せる「生きがいの場」として。
- ・食の支援として：必要なご家庭へお米などの食品配布（フードパントリー）も実施。

世代を超えて同じテーブルを囲むことで、地域全体で子どもを見守り、高齢者を支える「大きな家族」のような絆が育まれています。

●広がる「善意の輪」と、これからの展望

当初の食材確保への不安を打ち消してくれたのは、地域の方々の献身的なボランティアと、数々の温かいご寄附でした。時には遠方の関西から子どもたちへと手編み

のマフラーが届くこともあります。

こうした「人の縁」と「思いやり」の連鎖こそが、原動力であるとのこと。

これからも「わいわい気軽に、誰でも集まれる場所」として地域に根ざし、多世代が支え合える豊かなコミュニティの輪をさらに広げていきたいと語っています。

●開催日：毎月1回（月末）

- ①17:00～17:30 ②17:30～18:00
- ③18:00～18:30 ④18:30～19:00

●場 所：社会福祉法人睦会 平賀保育園 （平川市本町平野45-1）

●参加費：無料

●連絡先：0172-44-3078（事前に申し込みが必要）



100年先もお客さまとともに

あり続けるために

保険を通じて皆さまの「挑戦」を支え、地域とともに成長します

<青森県社会福祉協議会 集団扱い保険制度 取扱代理店>

MS&AD 三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社

【本社】東京 【青森県内拠点】青森支店 八戸支店 弘前支店 むつ支店

 **三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社**
MS&ADインシュアランスグループの一員としてSDGsに取り組んでいます。

青森県火災共済協同組合

福祉に関わる皆様へ
ドライバーにもしもの時の安心を

自動車総合共済

- 5% 福祉施設職員割引
- 3% 福祉車両割引
- 10% 福祉施設割引
- 10% 障がい者割引



LINE
はじめました！

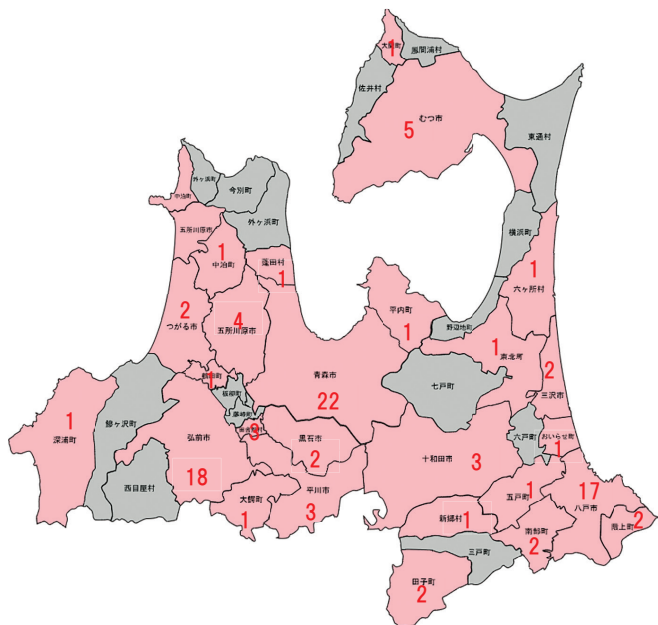


青森県火災共済協同組合 青森本部 住所：青森市新町2丁目8-26 TEL：017-777-8111



事業紹介

青森県のあちこちに… みんなの居場所



青森県社協では、地域の中で誰もが安心して集い、つながることができる「みんなの居場所」の活動が、青森県内のあちこちに当たり前にある状態を目指しています。

青森県社協が目指す「みんなの居場所」とは、公的制度に基づく事業ではなく、非営利で定期的に開催されている地域の自主的な活動です。これらの活動を登録いただくことで、さまざまな形で応援を行っています。

具体的には、助成金の交付をはじめ、実践者同士が学び合い、つながる情報交換会の開催、企業や個人から寄せられた寄付金・寄付品の分配などを通じて、居場所づくりを継続的に支援しています。

2月現在で25市町村に99か所が登録され、地域に根ざした多様な「みんなの居場所」が県内各地に広がっています。

【問合せ先】 社会貢献活動推進室
電話：017-723-1391

実施しました

孤立防止を考える 共生社会づくり交流会を開催

1月、各町村役場・社協の協力のもと、田舎館村と平内町の2会場にて、孤立防止をテーマにした講演や座談会などを通じて日々のつながりを考える「地域共生社会づくり交流会」を初開催しました。

社会的に孤立している方や複合的な問題を抱える方が増えている中、ひとつの支援機関や専門職では解決ができないことも多く、住民同士の支え合いや見守り、住民と関係機関の連携を深めて、安心や生きがいをもつにつくり高め合う「地域共生社会の実現」を目的に実施しています。

田舎館村では民生委員や見守り協力員、村役場や社協職員、福祉事業者など約80名、平内町では約50名が参加。

【問合せ先】 生活支援課
電話：017-723-1391

講演では、NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター橋本氏より、公的なサービスや専門職が介入したことで孤立する事例の紹介や、孤立しない暮らし方などを説明。

座談会では、日常の何気ないつながりや行っている活動について話し合い、その意味や効果を住民同士で共有したほか、住民と専門職の役割や地域づくりについて考える機会となりました。



ご近所挨拶や地域行事、趣味活動など、身近に様々なつながりがあることを話す田舎館村の座談会の様子

掲載している活動について詳しく知りたい方は、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 ● メール：fukushi-net-aomori@aosyakyo.or.jp

● 電話：017-723-1391 ● FAX：017-723-1394

県社協HPに

最新情報

公開中！ ➡



実施
しました

令和7年度福祉サービス 苦情解決関係者等研修会

～事業所等における苦情受付担当者、
苦情解決責任者、第三者委員向け研修～

令和7年12月23日（火）～25日（木）の3日間にわたり東奥日報新町ビルで、青森県運営適正化委員会主催による「福祉サービス苦情解決関係者等研修会を開催しました。参加者330人（第三者委員等の動画視聴含む）は、動画講演や事例検討を通じて、苦情受付の心構えとポイント、苦情解決の流れやプロセスを学びました。

参加者から「事前配信動画と当日の事例検討が連動しており理解しやすかった」、「事例をもとに具体的かつ多角的に検討でき、理解が深まった」、「楽しく学べるグループワーク形式の研修が良かった」という感想が聞かれ、今後の事業所等における苦情解決への取り組み強化の一助となった研修会でした。



「苦情」を受け止め、対応することで事業者の業務改善を行い、福祉サービスの質の向上を図ることになります。

R7.12.23（火）
障がい者分野
藤林 正雄 先生

皆さんの事業所の苦情解決の仕組みは、利用者が活用しやすいものになっていますか？

R7.12.24（水）
高齢者分野
木村 隆次 先生



苦情申出者のバックグラウンドがわかると見える世界（言行）が変わりますよ。

R7.12.25（木）
児童分野
野口 和也 先生



◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈募集代理店〉（アフラックは代理店制度を採用しています）

株式会社RAB企画 ☎0120-55-7064 ☎017-739-3598
〒030-0113 青森市第二問屋町3丁目2-35

- アフラックサービスショップ青森柳町店 〒030-0861 青森市長島2-25-4 ☎017-721-3151
- 八戸支店 〒039-1166 八戸市根城5-5-27 青森放送八戸支社3F ☎0178-43-8610
- 弘前支店 〒036-8355 弘前市元寺町25-1 青森放送弘前支社1F ☎0172-35-1881
- むつ支店 〒035-0033 むつ市横迎町2-16-8 ☎0175-33-8215

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック
青森支社

〒030-0802 青森県青森市本町1-2-15 ユニバース青森ビル
Tel.017-777-0963 Fax.017-777-0942

AFアツ課-2025-0267-2512009 9月25日

●契約年齢●

0歳～

満85歳まで

※ご契約内容により異なります。

あんしんパレット
しっかり充実医療

保障と相談サポートで

あなたによりそう
がん保険
ミライト

がんの超早期発見は、早期検査から。

世界初 がんのリスク早期発見サービス

線虫N-NOSE
エヌノーズ

尿1滴で全身15種類の
がんリスクも判定



スマート介護なら何でも揃う！

スマート介護

介護・福祉施設向けデリバリーサービス

コスト＆
手間の軽減で
業務効率UP!

充実の商品
ラインナップでサポート
約20,000アイテム

介護施設で働く
すべての皆さまをお手伝い！

Airdog

CMでおなじみ

世界最強レベルの空気清浄機

株式会社ヒグチで

販売中



治創
元年明

お届けしたいのは
期待を超える価値と笑顔です

HIGUCHI

株式会社ヒグチ

青森市問屋町一丁目15-22 ☎017-738-3661
八戸市下長四丁目5-4 ☎0178-38-8411



令和7年度

ホームページでも内容を紹介しています
<https://www.fukushihoken.co.jp>

全社協 保育所・認定こども園の損害補償

スケールメリットを活かした充実した補償と割安な保険料です。



◆ 加入対象は社会福祉法人等が運営する認可保育所、認定こども園

セットプラン

保険金額	基本セットプラン	天災セットプラン	
賠償事故に対応	身体賠償（1名・1事故）	1億円・7億円	2億円・10億円
	財物賠償（1事故）	1,000万円	1,000万円
	受託・管理財物賠償（期間中） うち現金支払限度額（期間中）	200万円 20万円	200万円 20万円
	人格権侵害（期間中）	1,000万円	1,000万円
	事故対応特別費用（期間中）	500万円	500万円
	被害者対応費用	1名につき 5万円限度 1事故 10万円限度	
園児の傷害事故に対応	死亡保険金	121.2万円	108万円
	後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4%～100%	
	入院保険金（1日あたり）	1,700円	1,500円
	手術保険金	入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍	
	通院保険金（1日あたり）	1,100円	1,000円
	天災補償	なし	あり

賠償	29,300円
傷害 870円 ×100名 ×1口	87,000円
合計	116,300円

セットプランをおすすめします!!



個別プラン

プラン1 保育所業務の補償

- 基本補償
 - オプション1 ● 地域子育て支援拠点事業等補償
 - オプション2 ● 保育所の借用不動産賠償事故補償
 - オプション3 ● 看護職の賠償責任補償
 - オプション4 ● クレーム対応サポート補償
- 個人情報漏えい対応補償
- 保育所の什器・備品損害補償

プラン2 保育所利用者の補償

- 園児の傷害事故補償
- 来園者の傷害事故補償
- 園児送迎車搭乗中の傷害事故補償

プラン3 職員等の補償

- 職員の労災上乗せ補償
使用者賠償責任補償
- 役員・職員の傷害事故補償
- 役員・職員の感染症罹患事故補償
- 雇用慣行賠償補償

プラン4 法人役員等の補償

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約（賠償責任保険、サイバー保険、学校契約団体傷害保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険）です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「保育所・認定こども園の損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-11619 より抜粋)

福祉の担い手に聞く！

福祉の現場で働く方に
福祉職の魅力についてお聞きしました！



保育士として再スタート！

—10年のブランクを乗り越えて—

今回は、10年のブランクを経て保育士として再スタートした工藤晴美さんにお話を伺いました。

工藤さんは、短期大学を卒業後、保育士として現場で活躍していました。しかし、保育士として一人前になった頃、ご家族が介護を必要とする状態となり、やむを得ず保育の仕事を離れることとなります。当時は、介護や福祉制度に関する知識がほとんどなく、戸惑いや苦労も多かったと言います。

その経験から「介護が必要な高齢者やその家族を支える力になりたい」と感じ、高齢分野へ進みました。介護業務や相談業務に携わる中で、利用者や家族に寄り添うことの大切さを実感し、働きながら資格取得にも取り組み、介護・福祉分野でキャリアを重ねてきました。

その後、ライフスタイルの変化をきっかけに、本会が主催する就職フェアに参加しました。多数



の事業所の話聞く中で、学生時代に実習を行った本泉保育園の存在が目にとまりました。園長との会話の中で保育に対する考えや理念に共感し、「もう一度、保育士として働きたい」という

思いが強くなったと言います。

保育士として復帰することに不安もありましたが、先輩職員の丁寧な指導に支えられ、現在では保護者からも頼りにされる存在として、やりがいを感じながら日々の保育に向かっています。「ハイハイしていた子がかままり立ちをしたり、『せんせい』と言えるようになったりする姿を間近で見られることが、何よりの喜びです」と工藤さん。介護の現場で培った一人ひとりに寄り添う姿勢は、保育や保護者支援にも生きています。また、「現場の経験は必ず自分の力になります。資格を持っている方には、ぜひ一歩踏み出してほしいですね」と話します。

ふくしワークLINE

福祉・保育の仕事に興味のある方、福祉職・保育職の方に向けた情報をお知らせ！



福祉のお仕事を体験してみませんか？

青森県福祉人材センターでは、福祉・介護・保育の仕事に関心のある方を対象に、「福祉施設職場体験事業」を実施しております。

資格の有無・経験の有無にかかわらずどなたでも参加できます！体験は、1人あたり最大10日まで、1日あたり8時間以内です。

たとえば、体力に自信がない方は、午前のみ又は、午後のみなど、体験者のご要望に応じて日程調整いたします。

職場体験後、体験事業所に就職した体験者も多数おります。興味のある方は、ぜひ、青森県福祉人材センターまでお問い合わせください。

☑電話・FAX・webから申込みできます。

福祉の体験してお仕事をしてみませんか？

対象者：福祉・介護・保育の仕事に興味のある方

体験内容：施設見学、体験実習

申込先：青森県福祉人材センター

電話：017-777-0012

FAX：017-777-0013

web：www.welfare-career.com

保育士の就職を応援する貸付制度

(問合せ先：施設支援課 TEL 017-723-1391)

今こそ保育士

～保育士の就職を応援する貸付制度のご案内～

新たに保育士として働く方や再就職する保育士の方、子育てをしながら働く保育士の方を応援する貸付制度があります。

1 保育士就職準備金貸付

新たに保育士として就職する場合や再就職時に必要となる費用をお貸しします。

40万円以内

※一人1回限り

2 子どもの預かり支援事業 利用料金の一部貸付

ファミリーサポート・センター事業やベビーシッター派遣事業を利用する費用をお貸しします。

利用料の半額

※年間123,000円以内、最大2年間

貸付は無利子です

POINT

いずれの制度も2年間青森県内の保育所等で勤務した場合、返還が免除となります。

【問合せ先】 青森県福祉人材センター
電話：017-777-0012

みなさまの善意に感謝！

令和7年10月～令和8年1月分 寄附・預託のご紹介



みなさまからの善意をお待ちしております！

青森県善意銀行では、みなさまからの善意をお預かりして、必要としている団体・施設等へ結びつける橋渡しを行うことを目的としております。

バザーでの収益の一部や学校等での募金活動（金銭預託）、車椅子、使用済み切手（物品預託）、コンサートやスポーツ観戦招待券（招待預託）、フードバンクなど、みなさまからの善意をお待ちしております。

お気軽にお問い合わせください。

物品預託と車椅子贈呈式の開催

青森県善意銀行では、みなさまの善意を提供していただくことを「預託」として社会福祉のために役立たせております。

こちらは物品預託の一環でアフラック青森県アソシエイツ会様より車椅子2台を御寄贈いただき「車椅子贈呈式」を行いました。

今回寄贈いただきました車椅子は社会福祉法人喜伴会 障害者支援施設 津麦園様にお渡しし御活用いただいております。温かい「善意」まことにありがとうございます。



車椅子贈呈式の様子

【青森県善意銀行 お問い合わせ】

社会福祉法人青森県社会福祉協議会

（青森県ボランティア・市民活動センター内）

〒030-0822 青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ2階

TEL：017-723-1391 FAX：017-774-3234



◀青森県善意銀行のご紹介ページ

● 青森県社協への寄附

青森県社協が実施する事業や福祉団体への支援等に役立てるための寄附をいただきました

寄附者名（敬称略）	寄附金額	寄附者名（敬称略）	寄附金額
青森県ターゲット・パードゴルフ協会	32,000円	遠藤久美子	29,912円
公認会計士・税理士 小野寺高事務所	54,432円	一般社団法人生命保険協会青森県協会	100,000円
富士電機（株）J-MOXゴルフコンペ	70,000円	東北apollo会	106,000円
日本原燃株式会社	229,056円	土屋あずさ	15,000円
公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 青森県協会	100,000円	株式会社サンダイヤ	100,000円
住友生命保険相互会社青森支社	513,020円	青森みちのく銀行職員組合	100,000円
ガイドードリンコ株式会社	24,138円	青森県民エナジー株式会社	1,500,000円
株式会社サイトーホーム	40,000円	学校法人H.A. International School	8,000円
小笠原義昭	120,000円	カットショップショー	10,000円
タカヒムツキ	4,000円	金岩周平	1,000円
石岡丈	10,000円	鳴海敦浩	20,000円
		匿名（13件）	1,467,000円

本会への寄附は、特定公益増進法人への寄付として税制上の優遇措置を受けることができます。

● 青森県善意銀行への預託

善意銀行を通して福祉施設や団体に金銭や物品等の寄附をいただきました

預託者名（敬称略）	預託内容	預託者名（敬称略）	預託内容
青森県信用組合	未使用切手2枚	青森県火災共済協同組合	車椅子 7台
	使用済み切手900g	アフラック青森県アソシエイツ会	車椅子 2台
	未使用はがき4枚	株式会社トヨタレンタリース青森	車椅子 24台
	書き損じはがき20枚	青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20台

● あおもりフードバンクへの寄附

34者49件8,636.59kgの食品の寄附をいただきました

寄附者名（敬称略）	寄附者名（敬称略）	寄附者名（敬称略）
階上キューピー株式会社	一般社団法人全国食支援活動協力会	株式会社カネマツ
生活協同組合コープあおもり	青森保健生活協同組合	公益社団法人青森県トラック協会 女性協議会
青森県民生活協同組合	株式会社ローソン 青森西支店	ガイドードリンコ株式会社
一般社団法人子ども宅食応援団	生活クラブ生活協同組合	日本ピュアフード株式会社
みちのくココ・コーラボトリング株式会社	有限会社中里エアーサービス	株式会社テクノル
株式会社モリレイ	株式会社北日本吉野家	末日聖徒イエス・キリスト教会 青森支部
ファミリーマート青森アピオ前店	NTT東日本株式会社 青森支店	株式会社青洋建設
公益社団法人日本非常食推進機構	アークコンサル株式会社	県社協フードドライブ
JAグループ青森	伊藤忠エネクスホームライフ株式会社	匿名（8名）

スポットライト

社会福祉法人高田福祉会「にじいろ保育園」(青森市)
で医療的ケア児の保育に携わっている

保育士

齊藤 栄理香 さん

看護師

佐藤 晴美 さん

にスポットライト!

(写真(左)佐藤さん(右)齊藤さん)



園全体で取り組む医療的ケア

医療的ケア児は、日常生活を送るために人工呼吸器等を使用し、たんの吸引や経管栄養(鼻や胃からチューブなどで栄養を摂る)などの医療的なケアを日常的に必要としています。

にじいろ保育園には、現在14名の子どもたちが入園しており、内11名が医療的ケアを必要とするお子さんです。保育士と看護師が協力しながら、保育園全体でお子さんとそのご家族が安心して生活できるように保育をしています。

保育活動に参加してほしい

私たちが日頃から大切にしていることは、子どもたちの可能性を信じて、育てていくということです。そして、子どもたちができる限り保育活動に参加できるよう保育をしています。

発作や痙攣がある子は体調変化の見極めが重要で、「保育活動に参加する上で気を付けること」「体調が悪くなった時の対応」などを保育士と看護師が互いに意見を出し合い、相談しながら日々の保育をしています。



お散歩を楽しむ子どもたちの姿に、保育士も笑顔になります

子どもの成長に感動

子どもたちと過ごす中で何よりうれしいことは、表情が豊かになったり、これまでできなかったことができるようになったりと、その子の成長を間近で感じられることです。

経鼻経管栄養で鼻から食事を摂っていたため、口から食べることへの意欲が乏しかった子が、次第に口から食事できるようになったことがありました。保育園に通うことで、ほかの子どもたちの食事の様子を見たり、保育士や看護師の声掛けがあったことも、自分で口から食べたいと思うきっかけの一つになったのかなと話し、保護者と一緒に成長を喜んだことが印象に残っています。



身体に触れる、声をかけるなど子どもたちとのスキンシップを大切にしています

安心・安全な保育を目指して

保育園では月に一度会議を開き、「ヒヤリハット」を職員全員で共有しているほか、職員が研修に参加して医療的ケアについて学んでいます。専門の看護師や理解のある保育士がいることは保護者の安心につながると思っています。

また「青森県小児在宅支援センター」の職員を月に一度招いて、保育の中で出た疑問や保護者が不安に思っていることを相談しています。

医療的ケアを必要とする子どもたちがいろいろなことに参加できる環境を整え、保護者が安心してお子さんを預けられるよう、日々学び、これまでの経験を活かしながら、これからも保育を続けていきたいと思えます。

医療的ケア児支援についての相談先 「青森県小児在宅支援センター」

青森県立中央病院が県から委託を受け運営する、医療的ケア児とその家族、関係機関からの相談に応じるセンターです。詳細はホームページをご覧ください。

<https://aomori-kodomo.jp/>



県社協から

あなたの寄附で“今日食べるものが無い家庭”を笑顔に！

青森県社協では青森県共同募金会を通じて、この活動を応援したいという方々からの寄附を募集しています。ご協力いただける方は「青森しあわせネットワーク（TEL：017-723-1391）」にご連絡ください。

青森しあわせネットワーク

困っている“いま”を待たせない
— 生活に困った誰にでも、すぐに手を差し伸べる —

あなたの寄附で“今日食べる物が無い家庭”を笑顔にしませんか。
青森県内の2,270世帯に食料などの経済的援助を現物で支援しております。

(2017年10月～2025年3月実績)



R東北ろうきん 福祉ローン

介護にかかる費用に幅広く対応でき、気持ちにも余裕ができました！

介護・子育て・災害復旧など、暮らしの“もしも”を支えます！

ご融資 最高 **1,000万円** | 借入期間 最長 **10年** | 返済 最長 **25年**

介護費用に	育児費用に	災害復旧費用に
介護サービス費用、車椅子・医療用ベッド等の介護用品の購入・レンタル費用、住宅改修（バリアフリー工事）や福祉車両の購入にもお使いいただけます。	出産費やベビーシッター利用費はもちろん、学習机等の育児に必要な商品の購入費用等へもお使いいただけます。*	暴風・暴雨・洪水・地震等の自然災害・火災等の被害からの復旧、および支援に必要な費用にお使いいただけます。*

※1: 延滞から小学校入学前までに要する費用が対象となります。 ※2: 災害復旧に必要な費用については、3親等以内の親族を対象とします。

ご融資金利については店頭の金利一覧表、または右記二次元コードよりご確認ください

お問合せや各種ご相談など、最寄りの県内ろうきん各支店へお気軽にお声かけください

青森支店 ☎017-777-6161 八戸支店 ☎0178-22-8221 弘前支店 ☎0172-33-4441
むつ支店 ☎0175-22-7272 十和田支店 ☎0176-22-5321 五所川原支店 ☎0173-34-6161
黒石支店 ☎0172-53-4441

Next innovation

会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■ 本社 / 青森市大字三内丸山393-270 (西部工業団地内) TEL 017-761-5300
■ 八戸支店 ■ 東京支店 ■ 弘前営業所